

CS相中通信

令和3年度
第6号

令和3年12月23日

地域の方から学ぶ ～1年進路講話



1年生は15、16日の両日、地域の方から、進路講話をいただきました。

15日は市内の新しい企業、マキノハラボから浅野様、石山様、小田様の3名の講師においでいただき、新しい企業としての会社紹介、その後は各学級代表1名ずつを交えてのパネルディスカッションを行いました。

企業紹介では、旧片浜小の校舎をどう活用し、どんな取り組みをしているかを紹介していただきました。スマート農業のサポートなど、新時代にふさわしい取り組み行っていることをお話いただきました。

パネルディスカッションでは、生徒のマイブームやこれからの夢の話を手がかりに、これからの社会で生きていくためにどんなことに心掛けていったらいいかを、考えたり、アドバイスしていただいたりしました。

しっかり自分の考えを述べる代表生徒の様子が印象的でした(左の写真)。



16日は、市内の企業、河村バーナーの元会長、河村恵子様をお招きし、御講話をいただきました。

河村様の御講話は、御自身の、中学生の頃抱いていた夢をどのように実現につなげてきたかについてで、これからの時代を生きるのに大切と思われる内容でした。また、企業経営において大

切にしてきたことや、子育ての中で、いじめに遭った娘さんがどのようにいじめを乗り越えたか、親としてどう支えたかなど、生徒たちの胸にしみるお話をしていただき、生徒たちは写真のように真剣な表情でお話に聞き入ったり、必要なメモをとったりしていました。

地域の方から、直接いろいろなことを学ぶことができた2日間でした。

地域の方に御参加いただいて ～2年面接練習

中学校生活も半ばを過ぎた2年生は、これから入学試験や入社試験などで必ず行われる面接の受け方について、まずは体験することから学習しました。面接官は、本校、学校運営協議会委員で、地域で御活躍の皆さん6名です。



各クラス4グループに分かれ、約20分程度ずつの短い時間でしたが、面接官の質問によく考えて一生懸命話そうとする生徒の姿が見らるとともに、真剣に取り組んでいる様子うかがえました（写真上の4枚）。

最後には、全体を終わって、面接官の方が感じられたこととお話しいただきました（写真下の2枚）。2年生にとってほどよい緊張感を伴ったよい経験だったと思います。

※ CS=コミュニティー・スクールとして地域に開かれた学校、地域と一体となった学校教育を目指します。